

9月号、お届けいたします。

ロータリーの友事務所では『友』11月号インターアクト特集の原稿として、インターアクトクラブの活動の写真と200字以内の説明文(詳細はクラブ配布別紙参照 締切9月24日)を募集しております。ぜひご投稿ください。(採否『友』編集部一任)

ロータリーの友編集委員会 地区代表委員 岡本勝士

地区関連の記事

- ① 俳壇——縦組み P12
子育ての燕の決意頬の紅 (御坊RC 川端静代)
- ② 柳壇—— 縦組み P12
遺言書見るまで家族仲がいい (金剛RC 井手 敏)
損得を考えながら物をいう (堺RC 井手俊太郎)
- ③ バナー自慢 田辺はまゆうRCバナー —— 縦組みP14

横組み記事

- ① **RI会長メッセージ** 『より大きく、豊かで、大胆に』(注) (レイ・クリンギンスミスRI会長) P1
 (注)公式訳が訂正されています
 「クラブがロータリーのもっとも大きな資産でこれからの100年の成功は、クラブが輝きと活気を保ち続けられるかいなかにかかっている」「今こそがロータリアンであることのすばらしいときなのです。私たちはこれまで以上にわくわくする奉仕の世紀とともに築くことができます」と訴えておられます。
- ② **特集 新世代のための月間** P5~14
 紙面都合で個別の記事の紹介はいたしません、まず写真をお読みください。自然と記事に目のいくプロジェクトが紹介されています。
- ③ **ハイチ:かりそめの回復力** ハイチの人々はいつまでがまんでできるのか? P18-23
 9月 こんなことがありました 関東大震災とロータリーP30
 併せて一度目を通してください。阪神淡路大震災まだ忘れていませんね。巻頭の会長メッセージを噛みしめながら、世界中のロータリアンの支援ネットワークの素晴らしさを再認識いたしましょう。
- ④ **社会奉仕に関する1923年の声明** 『手続要覧』と『ロータリー章典』に残ります P28-29
 (2009-11年度国際ロータリー理事 黒田 正宏)
 米田ガバナーも1923年の声明(決議23-34)の重要性について地区協議会等機会あるごとに強調されています。地区協議会資料に全文掲載されていますので、本文と共に読んでください。

縦組み記事

- ① **SPEECH** P2~6
 世界の水問題は日本の水問題 (諏訪東京理科大学経営情報学部教授 天野 輝芳)
 横組み p24 『子供の命と水・衛生をめぐる問題』はロータリーの課題、本講演はこれと切り離せない産業としての課題。技術力世界一ともいえる日本が水メジャーの後塵を拝するのは?
- ② **この人、この仕事**
 夢や希望を与える人形のづくり手 中村 信喬(しんきょう) P7-9
 博多人形師 福岡城西ロータリークラブ(8月号からスタートした新コーナーです。)
- ③ **卓話の泉** P10-11
 温泉よもやま話
 脳卒中の予防
 水際の取り締まり
- ④ **友愛の広場** P16~19
 教育勅語の大切さ (東京大井RC 三橋七郎)
 同じ船で旅する友よ、集まれ! (浦和北 福田剛紀)
- ⑤ **ロータリー ネットワーク** P22~32
 米山文庫こども図書館を開設 (財)米山梅吉記念館
 多くの活動報告が掲載されています。我々のクラブも積極的に投稿を。